

◎お昼をはさんだ体験は昼食時間を含みます。

施設名	シリーズ名	演目名	種別	実施月	内 容	実演時間	体験時間	定員	体験費用	注意事項
安房の農家	手工芸	けだい作り 稲わらを使った雨具用のみの	実演	7月	わらを使って、雨具用の「みの」を作ります。雨の日の農作業に使われました。	10:00~12:00 13:00~15:00	—	—	—	実演日：7月6日
		バッチ笠作り 竹の皮で出来た編み笠	実演	6月	雨具として、簀といっしょに使われていた編み笠を、竹で作った骨組に、竹の皮を縫いつけて作ります。笠に当たる雨の音から「バッチ笠」と呼ばれました。	10:00~15:30	—	—	—	実演日：6月29・30日
		日ごも編み 小麦わらを使った日よけ用のみの	実演	8月	小麦わらを細縄で編んで日よけ用の「みの」を作ります。夏の農作業時に背負いました。	10:00~12:00 13:15~15:30	—	—	—	実演日：8月24日
		日ごも編み	予約体験	8月	小麦わらを細縄で編んで日よけ用の「みの」を作ります。夏の農作業時に背負いました。インテリアとしてもきれいです。	体験者がいない場合は実演	5時間 10:00~15:00	1人	700円	締切：当日9:40 対象：小学3年生以上。小学4年生以下は1人に1人の引率者が必要。引率者は体験者の補助をお願いします。 その他：昼食持参。 体験日：8月25日
		安房のお祭り作り	実演	12月	真夏に青刈りして乾燥させたヤマトニシキの青わらを使い、安房地方に伝わるエビの形をした正月飾りを作ります。	9:30~12:00 13:15~15:30	—	—	—	実演日：12月13日
		安房のお祭り作り	予約体験	12月	真夏に青刈りして乾燥させたヤマトニシキの青わらを使い、安房地方に伝わるエビの形をした正月飾りを作ります。	体験者がいない場合は実演	2時間 10:00~12:00 13:15~15:15	午前6人 午後6人	550円	締切：当日9:40、12:55 対象：小学5年生以上。安房に申込んだ方は他の農家のお祭り作りには申込みません。1家族で2名まで申し込みます。 その他：スポン着用。 体験日：12月14・15日
生活歳時記		雛祭り	展示	4・3月	女の子の節供行事です。桃の花を飾り、祝い膳を作ります。	9:30~16:30	—	—	—	展示日：4月9・10日、3月26・27日
		端午の節供	展示	5月	男の子の健やかな成長を願い、災いを避けるために、ヨモギと菖蒲を束ねた飾りを主屋の軒先にさします。	9:30~16:30	—	—	—	春のまつりの際に実施します。
		端午の節供 祝い膳作り	展示	6月	生まれてから初めて迎える男の子の節供は、特に初節供として盛大に行われました。初節供の祝い膳を作って展示します。	9:30~16:30	—	—	—	実演日：6月7・8日
		お荒神様の宿替え	実演	6・12月	屋敷を守ってくれる神である荒神の祠の作り替えを行います。6月には麦わらで、12月には稲わらで屋根を葺き替えます。	10:00~12:00	—	—	—	実演日：6月12日、12月18日
		七夕	展示	7月	七夕は、牽牛・織女が年に一度会える日とされるほか、7月15日の盆に備えて七夕馬を供えたりしました。ここでは笹飾りをします。	9:30~16:30	9:30~16:30	—	無料	短冊に願いを書いて笹につけることができます。 展示日：7月5~7日
		七夕馬作り	実演	7月	南房総市(旧富山町)平久里下に伝えられる「ちがや」を使った七夕馬を作ります。	10:00~12:00 13:00~15:00	—	—	—	実演日：7月28日